## 平成22年度一般会計当初予算説明資料

# 10款 教育費

1項 教育総務費

小中学校課、高等学校課、特別支援教育課(内線:7915)

4目 教育連絡調整費

(単位:千円)

事	業	名	本年度	前年度	比較	財源 内訳				備考	
<b>*</b>						国車対金	起	債	その他	一般財源	加州~与
【とっ	とり人具	材育成									
プロジ	エクト	授業	2, 687	1, 278	1,409					2, 687	
カリー	ダー養原	成 「エ									
キスパ	ート教員	員認定									
制度」	(再掲)										
トータ	ルコス	レコスト 6,721千円(前年度4,592千円)〔正職員数:0.5人〕									
主な業	務内容	内容 エキスパート教員の認定、研修会への派遣									
工程表の	政策目標	(指標)	エキスパート教員の認定数の増加								
			(H23年度までに小学校15名、中学校15名を認定。高校・特別支援学校は別)								

### 事業内容の説明

#### 1 事業の概要

他のモデルとなるような優れた教育実践を行っている教員を「エキスパート教員」として認定し、その指導技術の普及により全県的な教員の指導力向上を図り、児童生徒の学力向上に資する。 平成22年度は19名(予定)の認定を行う。これにより、認定人数は21年度認定者16名と合わせて35名に増加予定。

#### 2 事業費

(単位:千円)

区分	予算額	事 業 内 容
全国大会規模の研究 会等への派遣	2, 100	全国大会規模の研修会等へ派遣し、認定分野を中心に研修を深め、成果を授業実践や研修会等で還元する。
エキスパート教員連 絡協議会の開催	518	認定者の情報交換、指導主事による助言及び認定者の役割などについて情報交換及び検討を行う。 〇年2回開催
選考委員会・授業参観の開催	69	エキスパート教員選考委員会・候補者の授業参観を開催 し、認定者の選考を行う。 ○選考委員会 年2回開催

## 3 これまでの取組状況、改善点

平成20年度は11名を試行認定し、本制度を実施する上での課題となる事柄や成果還元について検証。平成21年度より16名(小学校5名、中学校4名、高校5名、特別支援学校2名)を認定し、所属校での授業公開を中心として活動を展開している。

平成22年度は新たに19名(予定)を認定し、平成21年度の認定者16名と合わせて35名(予定)に増やし、優れた教員の指導技術等に学び、互いに指導力を高めていこうとする教員集団づくりを進める。それにより、事業改善が進み、児童・生徒の学力向上につながるところを期待する。